

財政計画の収支状況

1 前期計画期間(H30-R4(決見))における財政計画・実績比較

(百万円)

		計画(①)	実績(②)	差引(②-①)	主な増減要因
収益的 収支 (税抜)	収益的収入	7,639	7,454	△185	
	給水収益	6,362	6,179	△183	・ 大口使用者の使用水量の減少等
	長期前受金戻入益	629	696	67	・ 受贈財産や補償費等を伴い取得した資産の除却 ・ 補助金及び補償費の皆増
	その他収入(加入金・手数料・他会計負担経費収益・路面復旧収益等)	648	579	△69	・ 計理方法変更に伴う他会計負担経費収益の減少
	収益的支出	6,359	6,424	65	
	動力費等経費(動力費・委託料・受水費等)	2,815	2,821	6	・ 府による府営水供給単価の見直しに伴う受水費の増加 ・ 計理方法変更に伴う業務費及び総係費の減少
	職員給与費	785	830	45	・ 水道事業会計の支弁職員の増加 ・ 会計年度任用職員制度の施行に伴う期末手当の新規支給 ・ 計理方法変更等に伴う業務費及び総係費の減少
	減価償却費及び資産減耗費	2,390	2,360	△30	・ 取得資産の減少
	支払利息	363	351	△12	・ 企業債発行額の減少
	その他支出(雑支出・特別損失)	6	62	56	・ 庁舎の減築に伴う特別損失の増加
純利益	1,280	1,030	△250		
資本的 収支 (税込)	資本的収入	2,012	2,105	93	
	企業債収入	1,099	919	△180	・ 建設改良費の減少
	その他収入(補助金・配水管負担金・その他負担金等)	913	1,186	273	・ 新名神高速道路及び古川改修工事に伴う補償費の皆増 ・ 生活基盤施設(水道施設)耐震化等国庫補助金等の皆増
	資本的支出	4,848	4,488	△360	
	ビジョン関連事業費	2,996	2,015	△981	
	うち管路耐震化	2,160	1,477	△683	・ 第3浄水場基幹管路耐震化事業の工期の変更(事業完了年度が後期計画期間に変更)
	うち施設更新・耐震化	836	538	△298	
	その他工事費等	332	990	658	・ 古川改修工事、土木課等関連工事の皆増
	企業債償還金	1,520	1,483	△37	・ 企業債発行額の減少
	資本的収支不足額	△2,836	△2,383	453	

2 後期計画期間における主な増減要因

(1) 収入

- ・有収水量の減少による水道料金収入の減少

(2) 支出

- ・府による府営水供給単価の見直しに伴う受水費の増加
- ・第3浄水場基幹管路耐震化事業の工期の変更に伴うビジョン関連事業費の増加
- ・ビジョン策定時からの事業環境の変化に伴う施設整備に要する費用の増加
- ・燃料費の高騰に伴う動力費の増加
- ・材料費の高騰に伴う建設改良費の増加